

11 がつひかりごう

平成 29 年 11 月 1 日 輝 保 育 園

朝晩のひんやりとした空気に秋の深まりを感じます。運動会を経験した子ども達は、様々な遊びの中に運動会を再現して楽しんだり、新しい運動遊びに挑戦したりと意欲的に取り組んでいます。友達関係にも広がりや深まりが出てきます。トラブルや葛藤を経験しながら、共に活動する楽しさや満足感が味わえるようかかわっていきます。秋の自然が豊かになる 11 月は、木の葉の色や落ち葉を踏む音、風の冷たさ、陽だまりの温かさなど晩秋の自然に触れることができます。子どもの気付きに共感したり、保育士自身も感じたことを言葉や行動に表したりして、自然との関わりやすさや感動を味わい知的好奇心の高まりへとつないでいきます。

【【 運動会のお礼 】】

過日の運動会では、沢山のご家族にご観覧、ご参加、ご協力いただき、ありがとうございました。

天候にも恵まれ無事に終了することができました。

ご家族の声援が、次への自信と意欲へとつながっているようです。

来年の運動会での姿が楽しみです。

★ 文化の日 ★

「自由と平和を愛し、文化をすすめる」という趣旨で、11 月 3 日は国民の休日「文化の日」に制定されています。

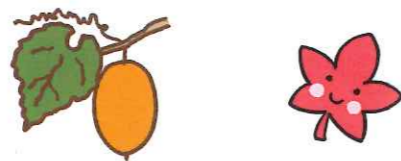
この日には、文化の発展に寄与した人たちに文化勲章が授与されます。

この祝日は「日本国憲法の公布日」を祝ったものが始まりだそうです。



= 11 月の行事予定 =

- 9 日 (木) 避難訓練
- 14 日 (火) 検尿
- 15 日 (水) ぎょう虫卵検査
- 24 日 (金) 身体測定・お誕生会
- 29 日 (水) 観劇
「ヘンデルとグレーテル」
於 ホール 15:30 ~



= ナース・レポート =

《 インフルエンザの予防接種 》

朝夕の冷え込みが厳しく、インフルエンザの予防接種のシーズンとなりました。

子どもの場合、1 シーズン 2 回接種が標準です。

接種してから、1 ~ 2 週間前後過ぎないと効果が現れないので、接種は 12 月の流行期に入る前に済ませるようにしましょう。

万が一、罹患してしまった場合、登園する際は「医師記入による意見書」が必要となります。

タミフルやリレンザに加え、近年、1 回の吸入で治療が完了するイナビルなどの登場で、ウイルスが体内に残ったままでも 2 日程度で熱が引くことが多く「二次感染のリスクが残る」という見解がありました。

その為、出席停止期間が見直され、現在は「発症後 5 日を経過し、かつ解熱後 3 日を経過すること」となっています。

保育園は大勢の子ども達が一緒に過ごす集団の場です。

予防接種を受け予防、また重症化を招かないようにし、流行シーズンを乗り越えていきましょう。

予防接種に関しては、アレルギーを持つ子の場合受けられない事もあります。

かかりつけ医とよく相談して下さい。

乳幼児の周囲にいる両親、兄弟児、祖父母の方を含めた接種をおすすめします。

《《《 お願い 》》》

1. クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
2. 投薬依頼がある場合は、必ず職員に手渡しをお願いします。
3. 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっていないか、もう一度確認して下さい。
4. 夜更かしをさせず、早寝・早起をし、しっかり朝食を摂りましょう。
5. 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

☆☆ コミュニケーション ☆☆

～ 大人の関わり方 ① ～

コミュニケーションとは、人と人が言葉や身振り、表情、あるいは文字等を使って自分の気持ちや情報等を伝え合うことです。

伝え合うということは、自分の気持ちや情報等を相手に伝えようとすることや、それらを理解しようとする必要があります。

つまり、一方的な伝達だけでは、コミュニケーションが成立したとは言いきれません。

では、コミュニケーション能力の向上でどんな効果があるのでしょうか。

- 互いの思いや考えを理解し合う → 仲間と一緒に課題に取り組み、解決・達成する → 仲間からの賞賛を受ける

これらの過程をとおして自信が生まれ、「自尊感情」(自分自身を価値あるものとして評価し信頼する感覚)が高まります。

それが学習時間であれば、「学ぶ意欲」も高まります。

- 相手の気持ちや周囲の状況を汲み取りながら生活するなど、「規範意識」の向上に役立ちます。



「教育力向上福岡県民運動ホームページ」より抜粋

こどもよゆうす

たんぽぽぐみ 0 才児



前月は 2 人の新入園児さんを迎え、賑やかになった 0 才児さん。1 才 2 ヶ月になる女の子と 11 カ月になる男の子です。在園児さんは、様々な顔を見せてくれました。新入園児さんが泣いていると頭を撫でに行ったり、大事なボールを差し出したり、でも、上手く渡せなくて、押しつけてしまい泣かせてしまったり。幼いながらに、色々な事を考え、関わろうとする姿がとても印象的でした。そんな皆のおかげで、新入園児さんも沢山の笑顔を見せてくれるようになりました。月齢的に、一人遊びが多い時期ですが、今年のクラスはお友達と関わる事が大好きです。長期のお休みがあった子が登園すると、皆が駆け寄り、笑顔で迎えます。お迎えの時に家の方も見かけられると思いますが、降園時は皆で送ります。教えた訳でもないのに、本当に人が大好きな子ばかりです。

たんぽぽぐみ 1 才児



運動会では、たくさんのご声援ありがとうございました。いつもよりちょっと緊張した様子だったり、泣いてしまう子もいたりしましたが、その子なりに精一杯の姿を披露することができました。1 才児のクラスでは、運動会が終わっても運動会ごっこが人気です。「うんどうかいのうた」は、「待ってた、待ってたうんどうかい～」と自分たちで歌い始める程の人気です。1 人が歌い始めると、他の子も参加し、大合唱になっています。先月から 1 才児クラスに、メダカちゃんが仲間入りしました。水槽を泳ぐメダカをくいているように見つめ、「たまごあったよ」と指差したり、餌を食べる姿を見て、「パクパクしてたね」と報告です。「メダカのがっこう」を歌うと、数回で覚え、一緒に歌う子も出てきました。今月もメダカと見たり、歌ったり楽しく過ごしていきます。

すみれぐみ 2 才児



運動会では、いつもと違う雰囲気少し緊張気味の子もたちでしたが、大好きなお父さんお母さんに見守られ、笑顔で参加することが出来ました。温かい声援ありがとうございました。公園の木々の葉も赤や黄色へと姿を変え、お散歩が一段と楽しい季節になりました。先日、公園のどんぐりの木のところへお散歩に行きました。大きなどんぐりを見て、大喜びの子もたちです。みんなでどんぐり拾いを始めました。すると、まだ殻に入ったままのどんぐりを見つけた男の子が、不思議そうに眺めています。その男の子には、殻がどんぐりのお布団に見えたようで「まだ、どんぐりさん寝ねしてるね」と可愛らしい表現をしていました。今月も、子ども達の発見や驚きを共有しながら、散歩や戸外遊びを楽しんでいきます。

ちゅうりっぷぐみ 3 才児



運動会では、温かい応援ありがとうございました。幼児クラスの仲間入りをし、笛の合図やかけ声に合わせて他者と行動を合わせるという経験を重ねてきました。少しずつ子ども達の心持ちも「兄ちゃんお姉ちゃんらしさ」へと変化していき、決まり事を意識して行動できるようになりました。当日は、精一杯の力を発揮し、大きな行事を楽しめた子ども達の心の逞しさを感じる 1 日となりました。この経験で得た「みんなで活動すると面白い」という思いを土台とし、今後、ルールのある遊びや共通のイメージを持った遊びを中心に、活動を進めていきます。活動を通し、気持ちのぶつかり合いが予想されますが、相手には自分と違う気持ちがある事を知り、物事を整理し考える力や、互いに調整していく心のコントロールする力を身に付けていく事を目標としていきます。

ばらぐみ 4 才児



運動会当日は元気に登園し、練習の時以上に張り切っていた子ども達。一人ひとりが自分の力を十分に発揮できた運動会になりました。感想を聞くと「ドキドキしたけど頑張った」、「楽しかった」、「褒められて嬉しかった」と話してくれました。たくさんのご声援ありがとうございました。最近は縄跳びに挑戦しています。手を回し続ける難しさや連続して跳ぶ難しさを感じ、引っかかりながらも何度も挑戦する姿が見られます。また、片付ける時は縄を短く結びます。上手く結べない子もいますが、繰り返し練習を頑張っています。運動会を通して得た自信が、難しい事にも挑戦していきたいという意欲に繋がっています。新たな目標を見つけ、出来ない悔しさや出来る喜びを沢山感じながら、更に心が成長する事を期待しています。

ひまわりぐみ 5 才児



運動会では沢山のご声援を頂きありがとうございました。運動会当日が近くにつれ、ふざけてしまう友達に「もう本番まで練習できる日はないよ」と注意して気持ちを高め合ったり、逆上がりができずに毎日練習したり、その友達の姿を側で応援したり、掛け声も日に日に大きくなっていました。本番では練習の成果をしっかりと発揮できた子、お家の方の応援を力に練習以上の力を発揮した子、緊張していた子と、夫々でしたが共に力を出し切る充実感をしっかりと味わっていました。運動会までの過程で、自分でしなければいけない事を自覚して行ったり、勝負の感情の交流を体験し互いの思いに気付いたりして、大切な成長の機会となりました。これからも友達と力を合わせて自分達で進めていけるという気持ちを持てるように、いろいろな活動に取り組んでいきます。